

日合商は昭和52(1977)年に合板・建材を扱う流通業界の活性化と、関係官庁に意見書が提出できる組織として発足した歴史ある組織であり、業界唯一の国の認可団体です。その「会勢強化」は、業界の活性化につながるものです。また、新規会員・賛助会員の数が増えることで関係官庁への発言力も増し、社会的な影響力も拡大していくものと考えています。

Japan Plywood Wholesalers Association <http://www.nichigoshonet/>

発行所：日本合板商業組合 〒101-0045 東京都千代田区神田鍛冶町3-5-4 TEL 03 (5256) 9080 e-mail: jpwa@oboe.ocn.ne.jp

2019
3.26

日本合板商業組合 平成30年度第三回役員会を開催しました

理事総数 50名に対し、本人出席 29名（委任状出席 17名）、代理人出席 1名
監事総数 6名に対し、本人出席 3名（委任状出席 2名）

東京都港区の世界貿易センタービル内浜松町東京會館に、全国から役員が集まって開催しました。

まず、足立建一郎理事長が開会挨拶、引き続き、足立理事長を議長として、「平成30年度下期事業報告及び収支見込」「平成31年度事業計画および収支予算」「役員の一部改選」「第42回並びに第43回通常総会」「会勢強化」等について審議、全会一致で承認されました。さらに日合商本部事務局より、「日合商要望書（陳情）」「日合商WEB等の活用」「平成30年度合法木材供給事業者認定団体打合せ会議」について報告しました。



足立建一郎理事長が開会挨拶



九州支部越智通広支部長が幹事支部を代表して、準備が進む来月実施の「第42回日本合板商業組合通常総会 in FUKUOKA」へ招致



中国支部野崎和良支部長が、2020年に岡山で開催予定の「第43回日本合板商業組合通常総会 in OKAYAMA」の幹事支部を代表して、総会日程・開催場所・エクスクーショの概要を紹介

2019
3.26

日本合板商業組合と日本合板工業組合連合会の情報・意見交換会 平成30年度第二回合板需給懇談会

農林水産省林野庁林政部木材産業課より課長 猪島康浩氏（本年4月1日付で異動されました）、課長補佐 近藤昭夫氏、専門職 西垣太郎氏ご臨席のもと、日本合板工業組合連合会より井上篤博会長、野田二郎副会長、平野良昌理事、佐藤一郎理事代理、似内向理事代理、橋雅仁理事代理、川喜多専務理事のご出席をいただき、浜松町東京會館にて開催しました。



足立建一郎理事長より開会挨拶



日本合板工業組合連合会井上篤博会長ご挨拶



農林水産省林野庁林政部木材産業課 課長 猪島康浩氏ご挨拶
課長補佐 近藤昭夫氏と専門職 西垣太郎氏より「平成31年度林野関係予算の概要」と「平成31年度 林野関係予算の重点事項」を解説いただきました（概要は本誌2ページに掲載）



日本合板工業組合連合会より井上篤博会長はじめ役員7名が出席

Jutec Group



ジューテックホールディングス株式会社
代表取締役社長 足立 建一郎

そこから「未来への突破力」が見えてくるはずだ。

斬新な視点で自分の役割を凝視してみよう。

いまを「肯定」しては、未来が見えてこない。

未来は過去にも見え隠れする。

そのための「突破力」をいまからフル回転させなければいけない。

4年後の100周年まで

昨年、95周年を迎えた。

あつという間だ。

100年、その闘い。

突破力

「平成30年度第2次補正予算」から抜粋

●合板・製材・集成材国際競争力強化対策〈一部公共〉のポイント
 木材製品の国際競争力を強化するため、林業経営を集積・集約化する地域に対して、路網整備や高性能林業機械の導入等を支援するとともに、加工施設の大規模化・高効率化や高付加価値品目への転換、非住宅分野等における木材製品の消費拡大、クリーンウッド法の定着実態調査等を支援。

「平成31年度 林野関係予算の重点事項」の概要から抜粋

●林業の成長産業化と生産流通構造改革の推進
 森林が本格的な主伐期を迎えるという状況の変化に積極的に対応し、新たな森林管理システムと森林環境税（仮称）の創設による林業の成長産業化と森林資源の適切な管理を実現するとともに、木材の輸出も含めた需要拡大を行うことにより、時代の転換期に則した森林・林業施策を充実。

- ①【林業成長産業化総合対策】〈一部公共〉
 林業・木材産業成長産業化促進対策、スマート林業の促進、木材需要の創出・木材産業活性化対策
 〈林業・木材産業成長産業化促進対策のポイント〉
 新たな森林管理システムの下で森林の経営管理を担う意欲と能力のある経営者の育成や経営の集積・集約化を進める地域への路網整備・高性能林業機械の導入、川上から川下までを結ぶ〔SC（サプライチェーン）の構築〕による流通コストの削減、CLT等の利用促進など木材需要の拡大等の取組を総合的に支援。

〈木材・木材建築活性化対策のポイント〉
 木材需要の拡大を図るため、低層建築物を中心とした促進・定着、顔の見える木材での快適空間づくり等を支援。また効率的なSCの構築に向けた需給情報の共有やマッチングの取組を推進。

- ◆新規施策 生産流通構造改革推進事業〔効率的なSCの構築支援〕
 - ・川上から川下までの各段階をマーケットインの考え方にに基づき結びつけるために、川上から川下までの事業者の連携によるSC構築を目指すことが必要
 - ・流通の各段階における事業者の「お見合いの場」として、SC構築に意欲のある事業者による「SCM（サプライチェーンマネジメント）推進フォーラム」を設置し、ICTも活用した効率的なSC構築に向けたマッチングを推進
 - ・フォーラム参加者の需給情報等を集約・共有する「需給情報データベース」を構築

- ②【合板・製材・集成材国際競争力強化対策】〈一部公共〉
- ③【森林整備事業】
- ④【「森の人づくり」総合支援対策】
- ⑤【森林・山村多面的機能発揮対策】
- ⑥【治山事業】
- ⑦【花粉発生源対策推進事業】
- ⑧【農山漁村地域整備交付金】

- 重要インフラの緊急点検等を踏まえた
 防災・減災、国土強靱化のための緊急対策
 - ①【治山施設等の緊急対策】〈公共〉
 - ②【森林の緊急対策】〈公共〉

2019年3月22日の林野庁主催「平成30年度第4回木材需給会議」の検討結果

主要木材の入荷量

注：◇国産材：製材用は製材工場への入荷ベース、合板用は合板工場への入荷ベース、外材及び輸入合板：港頭入荷ベース、国内製造合板及び構造用集成材は製造ベース
 ◇合板国内製造の実績値は、農林水産省「合板統計」による

四半期	区分	丸太										輸入製材品					合板			構造用集成材			
		国産材			輸入丸太							米材	欧州材	南洋材	北洋材	NZ/チリ	計	国内製造	輸入	計	国内製造	輸入	計
		製材用	合板用	計	米材	南洋材	北洋材	NZ/チリ	計														
平成30年	10-12月 実績	実数(千㎡)	3,355	1,183	4,538	580	43	20	93	736	472	601	111	158	92	1,434	813	775	1,588	460	192	652	
	前年比(%)	105.8	118.8	108.9	100.7	116.2	90.9	89.4	99.6	85.2	91.3	93.3	132.8	92.9	92.6	97.5	104.3	100.7	116.5	89.7	107.1		
年計	実績	12,694	4,476	17,170	2,552	152	127	389	3,220	2,066	2,565	428	661	416	6,136	3,217	2,924	6,141	1,815	813	2,628		
	前年比(%)	102.7	115.8	105.8	98.0	99.3	96.9	102.9	98.6	94.0	90.7	91.3	107.5	117.5	94.9	100.2	100.7	100.4	116.0	93.7	108.0		
平成31年	1-3月 見込み	実数(千㎡)	3,200	1,150	4,350	620	31	30	91	772	490	630	98	170	85	1,473	790	727	1,517	430	195	625	
	前年比(%)	101.8	107.8	103.3	88.4	70.5	107.1	69.5	85.4	99.6	96.0	95.1	96.0	72.0	95.3	100.5	102.0	101.2	97.7	99.5	98.3		
	見通し	実数(千㎡)	3,200	1,190	4,390	580	40	30	84	734	570	650	105	170	105	1,600	810	723	1,533	450	205	655	
4-6月	前年比(%)	98.0	102.7	99.3	88.3	111.1	61.2	161.5	92.4	98.4	94.8	92.1	100.6	101.0	96.9	99.4	93.3	96.4	96.8	89.9	94.5		
7-9月	見通し	実数(千㎡)	3,000	1,200	4,200	600	40	30	94	764	520	620	100	150	95	1,485	820	717	1,537	420	210	630	
	前年比(%)	102.4	112.5	105.1	97.7	137.9	100.0	83.2	97.2	99.4	99.7	100.0	95.5	93.1	98.7	102.1	108.5	105.0	93.3	106.6	97.4		

NODA
 ラスティック フェイス
Rustic Face
 Rich J-Base | J-Base 天然木フロア
 リッチ・Jベース(1本張タイプ) | Jベース(2本張タイプ)

深みのある色合いが織りなす個性が際立つ装い。

Acacia Debut!
 [アカシア]

株式会社ノダ 本社 111-8533 東京都台東区浅草橋5-13-6 (三朋ビル) ☎0120-51-4066 (お客様相談室)

ココトワ
 とわ
 心地よさを、ずっと。

SMB建材株式会社
 SMB Kenzai Co.,Ltd.

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-2-1 JTビル
 TEL : (03)5573-5101 FAX : (03)5573-5109

日合商 2019年5月～7月のイベントスケジュール

5月13日(月)	北海道支部 総会	札幌パークホテル
5月16日(木) 17日(金)	日合商第42回通常総会	グランドハイアット福岡
6月13日(木)	東関東支部 総会	ホテルグリーンタワー幕張
6月13日(木)	四国支部 総会	伊予鉄会館
6月19日(水)	山梨地区支部 総会	アビオ甲府
6月21日(金)	北陸支部 総会	ホテル日航金沢
6月27日(木)	北関東支部 総会	パレスホテル大宮
7月02日(火)	東京支部 総会	ホテルグランドパレス
7月12日(金)	中国支部 総会	リーガロイヤルホテル広島

2019
3月26日現在

【グリーン購入法】に基づき
事業者新認定・期限更新した10社

北陸	-④-0085	南陽吉久(株)	代表取締役社長	中村 正治
東京	-④-0086	早川住建(株)	代表取締役	早川 豪
中部日本	-④-0032	㈱カメダ	代表取締役社長	亀田 光弘
関西	-②-0074	㈱サカグチ	代表取締役	阪口 泰造
四国	-④-0007	ミロク商事(株)	代表取締役	井戸 清隆
四国	-④-0008	大家建材(株)	代表取締役	大家 浩稔
九州	-④-0021	高千穂(株)	代表取締役	川井田 佳遠
九州	-④-0024	松林商会	代表者	松林 武宏
九州	-②-0052	㈱丸勝	代表取締役	倉掛 善識
九州	-②-0053	㈱大和ハウジング	代表取締役	吉松 聡司

概要

2019年2月の新設住宅着工戸数は71,966戸(前年同月比4.2%増)で3カ月連続の増加となった。その内、木造住宅は40,000戸(同比4.3%増)で先月の減少から再びの増加となった。季節調整済年率換算値は96.7万戸で前月比10.9%増、先月の減少から再びの増加となる。

利用関係別では持家が21,992戸(前年同月比9.9%増)で5カ月連続の増加、貸家は27,921戸(同比5.1%減)で6カ月の連続の減少、分譲は21,190戸(同比11.4%増)で7カ月連続の増加となった。分譲の内訳はマンションが9,132戸(同比10.5%増)で7カ月連続の増加、戸建ては11,844戸(同比12.2%増)と3カ月連続の増加となった。貸家は減少したが、持家及び分譲住宅が増加したため、全体で前年同月比4.2%の増加となった。

国内・外合板の供給量

2月の国内合板生産量は26.4万㎡(前月比102.0%、前年同月比104.3%)と発表された。その内、針葉樹合板の生産量は25.3万㎡(同比102.2%、102.0%)となり、出荷量は25.3万㎡(同比93.1%、106.1%)で在庫量は13.5万㎡と若干増加したが、出荷量は5カ月連続で前年を上回った数字となった。

輸入合板の2月度入荷量は22.6万㎡(前月

比88.0%、前年同月比95.5%)となった。国別入荷量はマレーシアが8.7万㎡、インドネシアが8.3万㎡、中国が4.1万㎡。生産から船積迄のリードタイムが短くなっている。

今後の見通し

国内針葉樹合板2月度は出荷量25.3万㎡と5カ月連続で前年を上回る数字となっている。

4月以降も好調な出荷量に支えられ更に減少してくると思われる。非構造用合板も大幅に増加しており、引き続き継続されていくと思われる。4月以降の需要を考えると、これからしばらく強気で推移していき、今後の需要増加局面で品不足、トラック不足による混乱が起きると考えられるので、多少先の必要量も確保しておいた方がよいだろう。

輸入合板の産地状況は、地域によって若干違いはあるが、原木供給は順調であり遅れていた契約残もほとんど消化されている。一方国内では、倉庫で人手不足による入荷作業能力低下が起きている。今後倉庫スペース不足による入港量減少が予想され、全国的には在庫は減少傾向にあるが、需給バランスが未だ取れていないことで弱含みの相場が続いている。現状、輸入業者は採算割れの商いを続けているが、それがどこまでも続くことは無く、現地オファー価格に準じて市況相場は動き始め、注意が必要な時期にあると思われる。

合板市況と今後の見通し
日本合板商業組合東京支部
東京都ベニヤ板問屋協同組合
新風会 猪爪 清和

東京の合板卸売り価格 (円)

※東京都ベニヤ板問屋協同組合、日本合板商業組合「市況通信」より
(注)1車単位(10トン)問屋売り価格・90日手形(JAS製品)

(Unit: 1,000㎡)

品目	3月13日		前週比		3月20日		前週比		3月27日		前週比		4月3日		前週比		4月10日		前週比	
	品目	価格	前週	変化	価格	前週	変化	価格	前週	変化	価格	前週	変化	価格	前週	変化	価格	前週	変化	
ラワン JAS F☆☆☆☆	2.3mm T2	640	0	0	640	0	0	630	-10	-10	620	-10	-10	620	-10	-10	620	0	0	0
	4.0mm //	760	0	0	760	0	0	750	-10	-10	740	-10	-10	740	-10	-10	740	0	0	0
	5.5mm //	920	0	0	920	0	0	900	-20	-20	900	0	0	900	0	0	900	0	0	0
	9.0mm //	1,520	0	0	1,520	0	0	1,500	-20	-20	1,500	0	0	1,500	0	0	1,500	0	0	0
	12.0mm //	1,840	0	0	1,840	0	0	1,820	-20	-20	1,820	0	0	1,820	0	0	1,820	0	0	0
針葉樹構造用 (ネダノン)	F☆☆☆☆ 12mm C-D	1,150	0	0	1,150	0	0	1,150	0	0	1,130	-20	-20	1,130	0	0	1,130	0	0	0
	F☆☆☆☆ 24mm 実付	2,570	0	0	2,570	0	0	2,570	0	0	2,550	-20	-20	2,550	0	0	2,550	0	0	0
	F☆☆☆☆ 28mm 実付	2,870	0	0	2,870	0	0	2,870	0	0	2,850	-20	-20	2,850	0	0	2,850	0	0	0
	F☆☆☆☆ 9mm 3×10	1,980	0	0	1,980	0	0	1,980	0	0	1,970	-10	-10	1,970	0	0	1,970	0	0	0
輸入・型枠用	12mm JAS製品	1,470	0	0	1,470	0	0	1,470	0	0	1,460	-10	-10	1,460	0	0	1,460	0	0	0
輸入・構造用	F☆☆☆☆12mm JAS製品	1,480	0	0	1,480	0	0	1,480	0	0	1,470	-10	-10	1,470	0	0	1,470	0	0	0

JAS標語

建築に品質たしかな JAS マーク
木の佳さを生かす良い品 JAS 製品
家づくり品質たしかな JAS 製品

まちをつくる。
くらしをつくる。
笑顔をつくる。



www.mckenzei.co.jp

三菱商事建材株式会社



セイホクグループは
国産材の活用を積極的に推進し
『木材自給率50%の実現』に貢献したいと考えています

AKG50 作戦
展開中!
A (あらゆるところに)
K (国産材)
G (合板を利用して)
50 (木材自給率50%達成!)

セイホク株式会社 / 宮城県石巻市重吉町1-7 TEL:0225(22)6511 FAX:0225(95)5867
 西北プライウッド株式会社 / 宮城県石巻市重吉町1-7 TEL:0225(22)6511 FAX:0225(95)5867
 秋田プライウッド株式会社 / 秋田県秋田市川尻町字大川反2-3 TEL:018(823)8511 FAX:018(862)1513
 新秋木工業株式会社 / 秋田県秋田市向浜1-8-2 TEL:018(823)7265 FAX:018(864)8397
 ホクヨープライウッド株式会社 / 岩手県宮古市磯崎2-3-1 TEL:0193(62)3333 FAX:0193(63)3664
 株式会社カリヤ / 岩手県宮古市刈屋1-3-11-2 TEL:0193(72)2255 FAX:0193(72)3107
 北上プライウッド株式会社 / 岩手県北上市和賀町後藤2地割112-1 TEL:0197(73)5500 FAX:0197(73)5505
 森の合板協同組合 / 岐阜県中津川市加子母5371-1-7 TEL:0573(79)5120 FAX:0573(79)5121
 松江エヌエル工業株式会社 / 島根県松江市八束町江島1376-2 TEL:0852(76)3730 FAX:0852(76)3900
 新栄合板工業株式会社 / 熊本県水原市袋赤岸50 TEL:0966(63)2141 FAX:0966(63)2145
 ファミリーボード株式会社 / 東京都文京区本郷1-25-5 TEL:03(3816)3366 FAX:03(3816)3699
 アイプライ株式会社 / 秋田県秋田市川尻町字大川反2-3 TEL:018(823)0511 FAX:018(863)8452

URL <http://www.seihoku.gr.jp/>
<http://www.aplywood.co.jp/>

2019.4.09

2019年度 東北支部 総会

ホテルメトロポリタン仙台にて 出席 70名

第一部 役員会、第二部 総会、第三部 講演会、第四部 情報交換会を開催。総会は小野塚昇一支部長の挨拶で開始し、「2018年度事業ご報告」「2018年度収支ご報告」「2019年度事業計画(案)」「2019年度収支予算(案)」が全会一致で承認されました。加えて「2018年度新規入会及び退会ご報告」、本部事務局より金井誠常務理事兼事務局長が本部の運営について報告を行いました。講演会は、『働き方改革×ダイバーシティ多様な部下を持つ管理職のためのマネジメント手法』を演題に開催。講師には、(株)キャリアー ダイバーシティコンサルタント 藤井佐和子氏を迎えました。総会締めくくりは情報交換会で相互の親睦を深めました。



総会開会挨拶につづいて、議長を務めた小野塚昇一支部長



情報交換会 乾杯は大建工業東北支店支店長 柴崎茂之氏



中締めは東北支部青森地区支部 赤石慎地区支部長



講演会講師 藤井佐和子(ふじい さわこ)氏は、大学卒業後、大手カメラメーカーの海外営業に従事。その後、派遣・アルバイトで1年就業し、人材総合ビジネスへのベンチャー企業に入社。約8年、人材派遣・人材紹介部門のコンサルタント、営業、および各部門立上げに従事。2002年に独立して(株)キャリアーを立上げ、13,000人以上のカウンセリング、年間200件のダイバーシティに関する講演、企業研修、大学講師、執筆でも活躍中。



博多で、待っとる一けんね!! 第42回 通常総会

● 5月16日(木) 通常総会

会 場 グランドハイアット福岡
〒812-0018 福岡市博多区住吉1丁目2-82
TEL 092-282-1234

総代会受付 13:00～

総 代 会 14:00～15:30

講 演 会 15:45～17:15

講師 白駒 妃登美(しらこま ひとみ)氏
演題 “博多の歴史”

懇 親 会 17:30～19:10

アトラクション：精華女子高等学校 吹奏楽部
ソールマテック(ゴスペルソング)

二 次 会 19:10～

アトラクション：JAZZシンガー

◇参加料(登録料)

組合員お一人様 20,000円(税込、懇親会・二次会含む)

ご同伴者お一人様 10,000円(税込、懇親会・二次会含む)

※令夫人またはご子弟に限らせていただきます。



● 5月17日(金) エクスカーション

【ゴルフ】

芥屋ゴルフ倶楽部にて(昼食休憩を入れてのプレー)

〒819-1335 福岡県糸島市志摩芥屋1-1

TEL 092-327-0261(フロント代表)

◇登録料 お一人様10,000円(税込、プレー代、その他私物は各自ご精算)

【観 光】

ユネスコ世界文化遺産 宗像大社

宮地嶽神社参拝散策

◇登録料 お一人様 10,000円(税込、食事・バス代含む)

●お問合せ先 事務局 金井・吉川 TEL:03-5256-9080 FAX:03-5256-8786

暮らしと 地球を 考える。



JKホールディングスグループが扱う「木質系建築資材」。これらは再生産が可能で循環型社会の実現には不可欠な森林資源からつくられています。木の性質である呼吸は、炭素を貯蔵し、大気中の二酸化炭素量のバランスを保つ役割を持っています。私たちは、木が地球環境を支える重要な存在であることを理解し、適切に管理された森林資源が人の暮らしと地球環境の未来を支えていくと考え、その保全に貢献し、快適で豊かな住環境を創造します。



JKホールディングス株式会社

東京都江東区新木場1-7-22 TEL.03-5534-3800 <https://www.jkhd.co.jp>